

空港経営改革に向けての北海道の考え方 ～ 空港運営の民間委託に向けて ～

➤ 北海道が空港運営の民間委託に取り組む前提となる基本要件

- 1 北海道の広域観光の振興などを支える、道内 13 空港で構成される道内航空ネットワークの充実強化に資するものであること
- 2 ネットワークの中核となる新千歳空港の国際拠点空港としての機能強化に資するものであること

<ポイント>

- ① 航空ネットワークの充実強化策の企業提案への反映
- ② 空港の付加価値の向上

➤ 民間委託の枠組み（方向性）

設置管理者の別を問わず、一体的な運営が可能となるよう、国とも協議しながら、道としての提案を取りまとめていく

- 1 国管理空港については、立地地域の意向を踏まえつつ、移行に向け設置・管理者である国と調整
- 2 市管理空港や道管理空港についても、立地地域の意向を踏まえつつ、国管理空港との一体的運営について検討。国管理空港のスケジュールと合致しない場合も事後に移行できる途の確保を検討
- 3 公平・公正な競争環境の確保を前提としつつ、地域の経済や雇用にも十分配慮